

三 監 第 6 6 号  
令和 2 年 3 月 2 6 日

三 島 市 長 豊 岡 武 士 様  
三 島 市 議 会 議 長 大 房 正 治 様

三 島 市 監 査 委 員 今 井 信 義

三 島 市 監 査 委 員 職 務 執 行 者 松 田 吉 嗣

### 定期監査の結果について（報告）

地方自治法第199条第4項の規定により、令和元年度定期監査（第5号）を実施したので、その結果を同条第9項の規定により次のとおり報告します。

#### 記

#### 1 監査の対象

計画まちづくり部 都市計画課、建築住宅課、水と緑の課、  
三島駅周辺整備推進課、企業立地推進課

都市基盤部 都市整備課、土木課、水道課、下水道課、  
生活排水対策室

監査委員事務局

#### 2 監査の期間

令和2年1月24日から令和2年2月14日まで

#### 3 監査の方法

監査対象部課等において執行された事務事業について、あらかじめ提出された監査資料に基づき審査するとともに事情聴取を行った。

なお、補助金の支出事務を各課の主眼項目とした。

## 4 監査の範囲

平成31年4月1日から令和元年12月31日までの財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理を監査した。

## 5 監査結果

監査を実施した範囲については、関係法令等に準拠しており、適正に処理されているものと認めた。

当該監査結果における指摘事項及び意見・要望は、次のとおりである。

### (1) 共通事項

【指摘事項】 なし

【意見・要望】

- ① 国の働き方改革への対応に伴い、任用、勤務形態及び人員構成を最適化し、市民ニーズに応える効果的、効率的な行政サービスを提供していかなければならない。

各所管課においては、業務の棚卸及び業務フロー作成により、業務内容を分析しICTの活用、民間委託等による業務の改善を検討し、無駄のない効率的な行政体制を構築するよう努められたい。

### (2) 個別事項

#### ア 都市計画課

【指摘事項】 なし

【意見・要望】

- ① 三島駅南口東街区再開発に係る都市計画決定については、必要に応じて説明会や公聴会等を開催し、市民の意見を反映する機会を設け、健全で効率的な都市機能を構築されたい。
- ② 屋外広告物対策事業については、県との連携を図ることにより、広告主や広告業者に対し効率的に指導を行える手段を検討し、違反広告物の是正に引き続き努められたい。

#### イ 建築住宅課

【指摘事項】 なし

【意見・要望】

- ① 市内の住宅総数に対する空き家率の推移が上昇していることから、空き家の予防、解決にむけて、民間事業者等との連携により有効な対策を検討されたい。
- ② 市営住宅使用料については、滞納額が累積し慢性化することがない

よう、現年分の未納の発生防止に引き続き努められたい。

ウ 水と緑の課

【指摘事項】 なし

【意見・要望】

- ① ガーデンシティみしま花飾り事業や、公園の維持管理における自治会、町内会等の市民ボランティアの活動が、地域コミュニティの活性化に繋がり、安定的な運営が図られる組織となるよう努められたい。

エ 三島駅周辺整備推進課

【指摘事項】 なし

【意見・要望】

- ① 三島駅南口東街区再開発に係る都市計画決定については、都市計画課との連携により、計画決定に向けて引き続き関係機関との協議を重ね、円滑に推進できるよう努められたい。

オ 企業立地推進課

【指摘事項】 なし

【意見・要望】

- ① 企業誘致は新たな税収の確保、雇用の創出が期待できることから、企業が進出をする上でのインセンティブ等、効率的な施策を検証し誘致に向けて戦略的に取り組まれたい。

カ 都市整備課

【指摘事項】 なし

【意見・要望】

- ① 国の社会資本整備総合交付金については、各地方公共団体からの要望額が増加し交付率が低下していることから、重点的な計画により交付金を確保し着実な事業の推進に努められたい。

キ 土木課

【指摘事項】 なし

【意見・要望】

- ① 市民からの歩道整備の要望が多く寄せられていることから、緊急性を考慮し優先順位をつけ、限られた道路幅員の中でも歩行者の安全を確保されるよう、歩車共存道路等の整備を進められたい。

ク 水道課

【指摘事項】 なし

**【意見・要望】**

- ① 有収水量が減少傾向にあることから、用途別の傾向を分析することはもとより、老朽管の更新や効率的な漏水調査により無効水量の減少や、消火用水量等の無収水量の正確な把握を行う等、有収水量低迷の原因解明とその対策に努められたい。

ケ 下水道課

**【指摘事項】** なし

**【意見・要望】**

- ① 終末処理場施設のストックマネジメント計画による改築工事については、長寿命化計画等の関連により事業の効率化、持続性を高めるよう引き続き努められたい。
- ② 広域化・共同化可能性調査委託業務については、調査結果を踏まえスケールメリットを活かした効率的な管理となるよう検討されたい。

コ 生活排水対策室

**【指摘事項】** なし

**【意見・要望】**

- ① 下水道への接続、合併浄化槽への切り替えや浄化槽の適正な維持管理に資する啓発活動を本年度積極的に行われた。引き続き市民に理解を求め良好な水環境の保全に努められたい。

サ 監査委員事務局

**【指摘事項】** なし

**【意見・要望】** なし